令和5年度 学校経営方針等について

北海道小樽桜陽高等学校長

学校教育目標

1　研学に努め、知性を錬磨する
2　環境を整え、公共心を涵養する
3　責任を重んじ、道義心を涵養する

	地域における本校の使命 （**スクールミッション**）
1	生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
2	向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成

育てたい人間像 （**グラデュエーションポリシー**）	
自分を活かし、世の中に貢献できる志の高い人材の育成	
1	自らの課題を発見し、取り組み、自己の進路を切り拓く実践者 **①自己肯定力　②主体的実行力** **③課題発見力　④創造力**
2	豊かな人間性を備えた社会の形成者 **⑤発信力　⑥傾聴力　⑦規律性**

◎　重点目標

1	健康で安全な生活を送る意識を養い、生命尊重の精神を育成する。　**（健康・安全、生命尊重）**
2	主体的に学習する態度を養い、進路目標の達成を図る。　**（主体性・探究活動・進路実現）**
3	規範意識を養い、互いに切磋琢磨してたくましい人間性を培う。　**（規律性・人間性）**
4	探究活動を基盤に、課題発見力を養い、教科横断的に課題解決能力を育成する。 **（課題発見力・課題解決能力）**
5	ICT活用を基盤に、情報収集・活用・発信能力を養い、主体的実行力を育成する。 **（ICT活用能力・発進力・主体的実行力）**

◎　学校経営方針

1	【**共通認識**・相互連携】 **目標や情報の共有化**を図り、教職員が**相互に連携**し、地域における本校の使命・存在意義（**スクールミッション**）を踏まえた教育活動を推進し、育てたい人間像（**グラデュエーションポリシー**）に掲げられている資質・能力を育成する。
2	【相互理解・相互尊重・**組織力の向上**】 一貫性と**持続性**のある学校運営を推進するため、他者理解と他者尊重を基本とし、**目標を同じくする質の高い同僚性のある組織体**を確立する。
3	【教師力・**学校力**の向上】 全教職員の**主体的研修**を基本として、**個々の資質・能力の向上**を図るとともに、個の力量を学校力の向上に結実させる。
4	【**情報発信**・連携の強化】 地域の期待と信頼に応える学校であり続けるために、**HP等を通して学校教育活動をより積極的に情報発信**するとともに、保護者はもとより、地域や関係団体の様々な声に真摯に耳を傾け、連携を深める。
5	【仕事と生活の調和・**働き方改革の推進**】 全教職員の共通理解のもと、健康でいきいきとやりがいをもって勤務できる環境を構築し、ワークライフバランスを意識した**働き方改革を推進**する。